資料4

令和6年度の取組について

令和5年度 第2回「運行管理高度化ワーキンググループ」

国土交通省

ICTの活用による運行管理業務の高度化のシナリオ

国土交通省

運行時

点呼（業務前後）

自動点呼

令和3年度実証済

業務後における点呼自動化

令和5年度実証済

業務前点呼における
条件付き点呼自動化

令和6年度

要件化

将来

業務前、業務後
点呼における
完全点呼自動化

★★★ 省令等を改正し本格運用 ★★★

遠隔点呼

同一事業者内→事業者間
営業所、車庫からそれ以外の場所へ

事業者内

令和3年度実証済

■事業者、グループ企業内
■場所　：営業所・車庫

令和5年度実証済

■場所：　待合所や宿泊地等

事業者を跨いだ

実証中

■事業者間
■場所　：営業所・車庫・配車センター等（予定）

要件化

検討開始

デジタルツールを活用し、事業者を跨いだ遠隔での運行管理（点呼を含む）の実施

運行指示（業務中）

運行管理業務の一元化

令和5年度実証済（同一事業者内）

【運行指示の一元化】
範囲：同一事業者営業所間
対象運行：2地点間の定時運行
（路線バス、ルート配送等）

■対象業務の拡大
■対象運行の拡大（貸切・貨物を追加）

運用を行いながら
効果検証
人の柔軟な配置につき要件化

運行時以外